

東部地域連絡調整会議の報告について

1 平成21年度第1回東部地域連絡調整会議（平成21年4月28日）

○ 意見交換

- ・ 短期入所の不足について
- ・ 透析患者の交通費助成について
- ・ 就学指導委員会（教育委員会）への保健師の参加について

○ ケース事例

番号	障がい等	概要／意見等／課題	
1	身体障がい 成年	概要	頸椎損傷の障がい者が、65歳になったことにともない、ショートステイ、ホームヘルプ、訪問入浴などのサービスが介護保険に移行するが、なかなかスムーズに移行できない。
		意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業所としては、継続的に支援したいが制度的に仕方がない。 ・ なるべく障がい理解のあるケアマネにつなぐとよい。
		課題	<ul style="list-style-type: none"> ● 他制度への円滑な移行 ● 組織間の連携 ● 関係機関のネットワーク ● 制度運用の改善
2	知的障がい 成年	概要	兄弟や親も知的障がいがある事例。親からの虐待が疑われるが、判断が難しい状況。
		意見等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 家族全体で問題を抱えているケースは、それぞれの問題を分けてケース会議を行うことも有効。
		課題	<ul style="list-style-type: none"> ● 権利擁護（虐待） ● 関係機関のネットワーク

2 平成21年度第2回東部地域連絡調整会議（平成21年7月29日）

○ 意見交換

- ・ 児童の長期休暇における受け入れ態勢について
- ・ 児童の移動支援サービスに関する相談について
- ・ グループホーム、ケアホームの不足について

○ ケース事例

番号	障がい等	概要／意見等／課題	
1	知的障がい 未成年	概要	親族から以前に虐待を受けていたことが疑われる事例。
		意見等	・ 児童の虐待関係は、児童相談所や区児童福祉係で児童虐待防止定例実務者会議を開催しているので、活用するとよい。
		課題	● 権利擁護（虐待）
2	知的障がい 成年	概要	家族への暴力や、施設での不適應がある事例。
		意見等	・ 支援者が努力しても結果が得られづらく、疲弊するばかりの事例であるので、気をつけるべき。
		課題	● 関係機関のネットワーク ● 社会資源の開発・改善